

第2次農業振興計画 施策一覧

資料7

施策(大分類)	主要事業(中分類)	No.	個別事業(小分類)	事業内容	検討事項	H28年度 実績
①食と暮らしを支える多様な農業	直売所のさらなる活用	1	直売所の利用の促進	めぐみちゃんメニュー事業、HPの活用等による情報提供拡充		①直売所のアンケート調査を実施し、HP掲載準備中。 ②めぐみちゃん事業の中で直売所イベントを実施した。
		2	おでかけマップの更新	直売所情報の更新		「おでかけ図鑑」の中で、JAや市施設での直売所の紹介を行っている。
	地産地消の推進	3	めぐみちゃんメニューの推進(都市と農業が共生するまちづくり事業)	地産地消の推進、販路の拡大を目指す。		①食べ歩きイベント(ぐるめぐキャンペーン)の実施、マルシェを5回(夜間や都のウォーキングイベントに合わせ)開催した。 ②新たな事業者選定した。 ③ジェイコム番組内でめぐみちゃんメニューや事業者の紹介を行った。 ④ファームカーで使用する音声を作成した。
		4	学校給食との連携	栄養士との意見交換会を開催する。	・現状の取組は「意見交換会への出席」 ・JAの関わりを記載するか	12月20日学校栄養士と農業者の連絡会に、JAの市内2支店から職員が参加し、今後の取組を検討していくこととした。
	販路の拡大と西東京ブランドの育成	5	めぐみちゃんメニューの推進(都市と農業が共生するまちづくり事業)	再掲		=3
		6	めぐみちゃんブランドの普及啓発	メニュー事業や補助金を活用し普及啓発を行う。		①めぐみちゃんメニュー事業を推進している。 ②補助金「市産農産物活用補助金」の対象を、市内で販売を行う商工業者も含めるよう要綱を改正し、さらに活用を促す。
		7	JA直売所の開設検討	JA内直売所の充実、JAが直売所開設に向けた調査・研究	・意向、今後の予定についてJAへの確認が必要。	①JA保谷、田無で行っている農業者の直売会へのファームカーによる広報の支援を行っている。 ②支店統合等にあわせ、JAに要望を行っている。
		8	地域や商店街との連携	地域や商店街でのイベント等の活用	・連携のPRの方法がないか。連携できる場面がないか検討していく。	①ファームカーによる、いこいの森公園での直売活動を支援した。 ②ダイドードリンコ10周年に東伏見直売会と参加した。 ③商店街主催の夏祭りイベントでファームカーを使用して、農業者が直売を行った。
②多様な担い手が生きがいややりがいを感じる農業経営	若い担い手や女性農業者の育成	9	地元と連携した後継者育成	F&Uの実施、認定農業者を講師とした研修の実施	・認定農業者連絡会への参加、紹介の検討 ・F&U修了者を農業委員会だよりでの紹介を検討	①東京都フレッシュ&Uターンセミナーとの連携した後継者育成の協力を行っている。 ②認定農業者の経営改善計画において、後継者も含めた農業経営の計画策定を支援している。
		10	若い担い手(新規就農者含む)の育成の検討	意見交換を通じた有効な支援策を検討	・F&Uの活用、農業技術研修生制度、指導農業者制度の活用を図っている。 ・中央農業改良普及センター等都関連機関との連携を行っている。	フレッシュ&Uターンセミナー等と連携した活動継続
		11	女性農業者の育成の検討	意見交換を通じた有効な支援策を検討	・国の方針 ・表現はこのままでよいか	①農業委員会に女性農業者が参加する。意見等をいただく。 ②農業振興事務所が、保谷直売所の女性農業者に、講義(勉強会)開催。女性の視点の活用を図っている。
	援農ボランティアの活用	12	農業者と援農ボランティアのマッチング機会の提供(都市と農業が共生するまちづくり事業)	農アカにて行う	・都農作業サポーター支援事業への協力	①「青空塾」修了者と農業者のマッチングを、農のアカデミーにて実施している。 ②都「広域援農ボランティア」の周知・広報の協力
13		援農ボランティアのスキルアップ(都市と農業が共生するまちづくり事業)	農アカで指導農家より		援農ボランティアのスキルアップ講習会を、市内農業者の協力を得て、農のアカデミーにて実施している。平成28年度16名のボランティアと指導農家8名で6回実施。	
効果的な支援による農業	14	認定農業者への支援の拡充の検討	支援の検討	・支援補助金を通じた支援 ・経営情報提供 ・連絡会等連携を強化する取組を実施している。	①「認定農業者経営改善補助金」による支援制度がある。 ②経営改善計画作成への支援(西東京市農業経営改善支援センター) ③認定農業者連絡会の開催支援を行った。	

第2次農業振興計画 施策一覧

施策(大分類)	主要事業(中分類)	No.	個別事業(小分類)	事業内容	検討事項	H28年度 実績
	経営意欲の促進	15	新たな支援策の調査・研究	調査・研究		①現在実施している補助金の内容の精査、見直しを実施。 ②直売所への支援策を市戦略プランで検討
		16	営農支援事業の適正運営	適正な運営を実施します。	・JAが運営しているので、「周知、広報などの連携を行う。」	「営農支援事業」をJAが実施している。
③ 農地の保全と活用	生産緑地の保全	17	生産緑地地区制度への意見の具申	生産緑地制度への意見を具申	・表現はこのままでよいか。	平成28年度意見提出において、生産緑地の再指定の検討を要望した。都市計画課との意見交換を行った。
		18	農地の適正な肥培管理	農業委員会による管理		法に基づき農地パトロールを実施、実情に応じた指導を総会において協議、検討している。
	多面的機能の発揮	19	花摘みの丘の活用(都市と農業が共生するまちづくり事業)	景観をポイントにした施設の活用		①園主等の協力を得て、景観散策会を実施した。 ②消費者センターで寄せ植え体験実施した。
20		農のアトリエ「葦の里」の活用(都市と農業が共生するまちづくり事業)	農業学習や防災訓練		①園主の協力を得て、小学生を対象とした農業学習を実施した。 ②園主、自衛隊、消防署、市危機管理室の協力を得て、防災訓練を実施した。	
21		災害協力農地の拡大	災害協力農地の拡大	・危機管理室とJA間の協定。	JAと市が協定をしている。農業者の希望があればJAへの照会、手続の推進を支援	
④ 農業を通じた交流	各種イベント、即売会等の実施	22	農業景観散策会の実施	花摘みの丘、農のアカデミー、農のふれあい散歩道	・農のふれあい散歩道周知の取組は？	=19
		23	市内産農産物活用事業の実施	市内産農産物を活用したイベント実施	・現在、市内産農産物を使用した料理教室や、農アカに市民を招待した収穫祭の開催。この内容でよいか。	農のアカデミーにおいて、幼稚園、近隣市民、市長を招いて収穫祭を開催した。
		24	親子で野菜づくりにチャレンジの実施	親子参加型イベントの実施		市民を募集し、カブ等の播種、収穫体験イベントを実施した。
		25	農業普及啓発プロジェクトの活用(都市と農業が共生するまちづくり事業)	農業普及啓発プロジェクト(ファームカー、イメージビデオ、イメージソング)の活用		市内農業関係施設を使用した、農業関連イベントを実施した。 ファームカーの音声による広報、直売参加による利用回数の増(39→60回予定)を図った。
		26	めぐみちゃんマーケットの開催(都市と農業が共生するまちづくり事業)	市民理解を目的にめぐみちゃんマーケット開催。	・「マルシェ」や「直売会」とするか？	プチマルシェを開催(夜間や都のウォーキングイベントに合わせた開催など)を行った(3に関連)。
		27	緑のアカデミー事業の実施(都市と農業が共生するまちづくり事業)	緑のアカデミー		市民やふるさと納税者計180名が参加して、緑のアカデミー実施し、植木生産の広報、交流を行った。
		28	農とのふれあい散歩道づくり(都市と農業が共生するまちづくり事業)	散歩道づくりの推進	・散歩道づくりを推進するか？	イベント時にパンフレット等により周知、広報を実施した。
		29	ファームカーを活用した即売会(マルシェ)の検討	ファームカーによるマルシェの検討	・ファームカーによる直売への協力としては？	いこいの森マルシェでファームカーを使用した。
農商工・産学公連携の推進	30	めぐみちゃんメニューの推進(都市と農業が共生するまちづくり事業)	再掲		=3	
	31	地域や商店街との連携	再掲		=8	
	32	東大生態調和農学機構との連携	連携を協議	・東大へのアプローチを検討する。(必要性も検討?)		
市民農園の新しい展開と農業体験農園の推進	33	市民農園の新しい展開	負担金の見直し、新たな付加価値地の創造	・見直し継続する。(詳細は別資料)	①支出との割合や他自治体を調査した検討の結果、負担金を見直し年3,500円とした。 ②肥培管理マニュアルを配布し、ルールを守りながら栽培を楽しんでもらう取組とした。	
	34	農業体験農園の推進	経費の一部補助及び広報支援		①募集時の市報等での広報や市民まつりでの広報の実施を支援した。 ②開設時の支援(補助金)制度がある。	

第2次農業振興計画 施策一覧

施策(大分類)	主要事業(中分類)	No.	個別事業(小分類)	事業内容	検討事項	H28年度 実績
新規検討			安全・安心な農産物生産への取組	<ul style="list-style-type: none"> ・補助金による支援 ・都エコ農産物認証制度の周知、市内で指定された農産物の広報 ・GAPへの取組支援 		—
			他課の事業との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・他部署と連携した、農業に関連した取組の拡大を図る。「健康応援都市」に関連した取組の検討 		—